

千葉明德短期大学 育ちあいのひろば

たいむ

1月号 [H27.1.7発行]

■新年あけましておめでとうございます■

少子化が我が国の社会問題になりはじめたのが、平成元年前後でした。この時に、合計特殊出生率（女性が一生の間に生む子どもの数の平均）が、それまできわめて低かったひのえうまの年の1.58を割ったということで「1.57ショック」といわれ、大きなニュースになりました。あれからもう27年が経つこととなりますが、この間何がどう変わったのでしょうか。

この25年くらいで、「子育て支援」という言葉と、子育て支援をする施設やサービスがそれ以前に比べて増えました。例えば、子育てをする人とその子どもにとって何かしてくれる人や場所がたくさん（7000か所くらい）増えました。子どもを預けられる場所や相談できる場所も増えました。家事育児の援助をしに来てくれるサービスもあります。イクメン夫やイクジイ・バアも増えました。働きながら子育てをしやすくなりましたし、小さな乳児の保育も増えました。合計特殊出生率も一時は1.27まで下がりましたが、2014年には1.43とやや回復傾向にあります。しかし、本当に何か変わったのでしょうか。

「子育ては楽しい」という人もいれば、「今はとても辛い」という人もいます。でも、その多くが「子育ては楽しいでも辛いことも多い」という感情を持っていることでしょう。しかしながら、子育てが主に母親が担わなければいけないこと、さらに多くのお金がかかること、子どもが生まれると生活を一変しなくてはならないこと、夫の仕事は相変わらず忙しいこと、子どもの育て方はむずかしいこと、家事や育児の負担感はかなり感じていること、気軽に誰かに見てもらうことはなんだか気が引けること…。親になる時期は一過性ですから、こうした実感するレベルでは、あまり変わっていないのかもしれませんが、子育ては、大切なことです。未来の社会を担う人を、直接我々が育てているのですから。しかし、子育ては、1人で背負い込むことではないですし、誰もが時に苦しいと感じることなのです。

さて、平成27年という年はどのような年になるのでしょうか。格差社会になり、6人に1人の子どもが「貧困」であるという状況や児童虐待相談件数が5万件を超えている状況、母親の約8割が育児に負担感を感じていることや、認定こども園など、子どもや子育てを取り巻く状況や制度も少し変わります。そんな社会に、一石投じられるかはわかりませんが、たいむでは、何か、次の世代を育てていく、具体的なアクションを起こしていきたい、そのためにみなさんと一緒に考え、やっていきたいといろいろ考えていきます。

育ちあいのひろば たいむ 統括 石井章仁（いしい・あきひと）

■学生と一緒に…■

① “ぼくのしょうぼうしゃ” という絵本が大好きな T くん。「ぼくのしょうぼうしゃ読んで」と T くんがお兄さんをご指名。自分で大好きな絵本を持ってきてお兄さんに読んでもらうことにしました。



お話が進んでいくと「消防車乗りたい…」と T くんが言いました。T くん言葉にお兄さんは困ってしまいましたが T くんはお兄さんに絵本を読んでもらったことが嬉しかったようで、別の日にまたお兄さんを見つけるとあ！絵本を読んでくれるお兄さんだ！！というように「ぼくのしょうぼうしゃ読んで」とさっそく読んでもらっていました。

たいむの部屋にはなかなか来られない学生たちとも図書館でこのようにかかわる機会があるといいなと思いました。

②この日は手形でクリスマスツリーを作りました。

幼稚園から帰ってきた子どもたちはたいむのお部屋の中に何か用意されていることに気づき、目が輝いていました。

さっそく、スポンジに手をつけると手が緑色に…。子どもたちは「うわぁ～」と声を揃え、その声からは嫌そうにしているのかなと思われたのですが表情をみるとなんだかみんな嬉しそうでした。

緑色になった手もきれいに洗うと自分の手形でできたクリスマスツリーを見て嬉しそうな表情を浮かべていました。



■ちょっと待ってて！■

月曜日、私たちスタッフは M ちゃんと家族ごっこをするのが日課になっています。M ちゃんがお母さん役。M ちゃんのママと私たちスタッフはお姉さん役。いつも M ちゃん(お母さん)の” おごり ” で焼き肉を食べに行ったり、お買い物に行ったりします。

この日も焼き肉を食べに行った後に「もう夜だから寝なさい」と風呂敷を布団に見立て、布団を敷いてくれました。次の日の予定は朝からピクニックに行くという設定でした。

朝、M ちゃんに起こされて朝ごはんを食べていると「ちょっと待ってて」と M ちゃん。どう

したのかな?と見てみると、布団(風呂敷)を1枚1枚丁寧に畳んでいました。

その姿を見て、きっとMちゃんのママが毎日家でやっていることをよーく見ていているのだなと思いました。また使ったものをそのままにせず、きちんと元の場所に片付けたMちゃんの姿は素敵だなと思いました。このように一つの遊びの中でさりげない行動に目をむけること。自分の子どもだとなかなかできませんが、今回のMちゃんの姿を見ておもしろいなと思った反面、自分の息子の姿にもじっくり目をむけなければと思った日でした。(の)



～もちつきのお知らせ～

今年もみんなで力を合わせてもちつきをしませんか？

【日 時】1月17日(土) 11:00～13:30 くらいまで

【場 所】短大別館 中庭

【持ち物】皿・箸・飲み物・もちをつけるもの(あんこ・のり・しょうゆなど)



～あ・そ・BUのお知らせ～

1月の 学生主催広場「あ・そ・BU」

1月20日(火)・27日(火) 10:00～16:00

企画等は、新年度のゼミ(1月13日)に検討しますので、また、お知らせいたします！